

令和7年度

福岡県FC商用車対応水素ステーション運営費補助金

充填実績報告書作成マニュアル

福岡県水素グリーン成長戦略会議

提出する報告書等

NeV報告資料を以下のとおり加工して提出してください。

提出時期：毎月（翌月末日まで）

※令和8年2月分については、令和8年3月11日まで

様式	報告書名	
H-1	燃料電池自動車 水素充填記録表	必須
H-2	新規需要創出活動報告書（月度）	
H-3	新規需要創出活動報告書（年度集計）	
H-4	新規需要創出活動事業 月例報告書	不要 シートを削除する必要はありません。 H-6 ①～⑥ の添付資料も不要です。
H-5	ステーション機器装置トラブル報告書	
H-6	保守・点検・試験記録 ①定期自主点検報告書（表紙・目次）の写し ②保安検査申請書、保安検査合格証の写し ③移動式ステーション等の自動車検査証の写し ④水素品質試験結果の写し ⑤水素計量試験結果の写し ⑥充填性能試験結果の写し	

メール送付先アドレス：info@f-suiso.jp

【注意事項】

- ①月次報告書は各様式を1つのファイルにしてメールに添付し提出すること。
提出する報告書のファイル名は、「ステーション名（省略可） ○月度月次報告書」とすること。
- ②毎月送付いただく月次報告書ファイルの各シートに、月ごとの情報を記載（前月の報告書に追記）すること。
また、H-5 「ステーション機器装置トラブル報告書」は、発生月のファイルに含めて再度報告すること
- ③H-1～H-3の内容に戦略会議より追記、追加提出物等の要望があった場合はその指示に従うこと
- ④記入は令和7年4月1日もしくは商用運用開始日のどちらか遅い日からです。

【お願い】

3月度報告書の提出は補助対象期間外ではございますが戦略会議にて年間の充填記録について把握することになりましたので、提出のご協力をお願いいたします。

【補助対象経費】※要綱第5条第2項

- (1) FC商用車に充填を行った実績
- (2) FC商用車以外に水素を燃料とするトラック及びバスに充填を行った実績

※「FC商用車」とは、車載タンクに充填された水素と、空気中の酸素の化学反応によって発生する電気を使ってモーターを駆動させ走行する自動車のうち、貨物自動車運送事業又は旅客自動車運送事業の用に供するトラック及びバスをいう

【補助額の算定方法】

補助金の額は、次のA～Cの合計額とする。

A：ベース補助（上限3,000,000円）

＜算定式＞250,000円×商用車対応月

B：受入台数実績補助（上限14,000,000円）

＜算定式＞200台まで：10,000円×受入台数

201台以降：15,000円×受入台数

C：営業時間延長実績補助（上限5,000,000円）

＜算定式＞5,000円×延長時間

本マニュアルは、A及びBの実績確認に用いる報告書作成方法を示すものです。Cは県独自のメニューになるため、別途『営業時間延長実績報告書』が必要となります。

【報告書様式 H-1 加工方法】

※NeVへ提出した資料を以下の通り加工してください。

①『車種』が『FCV』または、『車両以外』に該当する列を削除

報告書様式 H-1 燃料電池自動車 水素充填記録表								
ステーション名:福岡県作業マニュアル								
2025年4月								
月日	入車時刻	出車時刻	車種	充填前圧 (MPa)	充填量 (kg)	充填量 (Nm ³)	充填状況	備考
4月1日	10:00	10:05	FCV	70.00	3.20	35.60	○	
4月1日	11:20	11:40	FC小型トラック	60.00	5.40	60.08	○	○○運送
4月2日	10:30	10:35	FCV	50.00	2.80	31.15	○	
4月2日	12:40	13:00	FCバス	70.00	5.20	57.85	○	◇◇バス
4月3日	11:00	11:30	FC大型トラック	65.00	15.70	174.68	○	△△運輸
4月4日	10:20	10:40	FC小型トラック	70.00	8.10	90.12	○	□□通運
4月5日	10:50	10:55	FCV	70.00	4.20	46.73	○	
4月5日	11:30	11:35	FCV	60.00	2.90	32.27	○	
4月5日	14:20	14:40	その他車両	55.00	6.00	66.76	○	☆☆バス(FCコースター)
4月7日	15:00	15:20	FC小型トラック	70.00	7.40	82.33	○	□□通運
						0.00		
						0.00		
						0.00		
						0.00		
						0.00		
						0.00		
						0.00		
						0.00		

②『備考』に充填した車両を所有している事業者名を記載

※コースター（JR九州ひこぼしライン等）への充填の際は、その旨分かるよう明記

月日	入車時刻	出車時刻	車種	充填前圧 (MPa)	充填量 (kg)	充填量 (Nm ³)	充填状況	備考
4月1日	11:20	11:40	FC小型トラック	60.00	5.40	60.08	○	○○運送
4月2日	12:40	13:00	FCバス	70.00	5.20	57.85	○	◇◇バス
4月3日	11:00	11:30	FC大型トラック	65.00	15.70	174.68	○	△△運輸
4月4日	10:20	10:40	FC小型トラック	70.00	8.10	90.12	○	□□通運
4月5日	14:20	14:40	その他車両	55.00	6.00	66.76	○	☆☆バス(FCコースター)
4月7日	15:00	15:20	FC小型トラック	70.00	7.40	82.33	○	□□通運

※NeVへ提出した資料を以下の通り加工してください。

《参考》 ※赤字は変数になりますので、H-1の範囲に合わせて修正してください。

=COUNTIF('H-1充填記録表'!\$A\$5:\$A\$25,'H-2新規需要創出活動報告書(月度集計)'!\$A6)

=SUMIFS('H-1充填記録表'!\$F\$5:\$F\$25,'H-1充填記録表'!\$A\$5:\$A\$25,'H-2新規需要創出活動報告書(月度集計)'!\$A6)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1	報告書様式 H-2 新規需要創出活動報告書														ステーション名:福岡県作業マニュアル	
2	'2025年4月(補助対象商用運用日数										28.0 日)					
3	作成者										管理者					
4	氏 名:										氏 名:					
5	日	曜日	開店時刻	～	開店時刻	営業時間 (hr)	充填回数 (回)	充填水素量 (kg)	充填水素量 (Nm ³)	備 考						
6	1	火	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	5.40	60.08							
7	2	水	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	5.20	57.85							
8	3	木	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	15.70	174.68							
9	4	金	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	8.10	90.12							
10	5	土	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	6.00	66.76							
11	6	日	9 : 30	～	17 : 00	7.50	0	0.00	0.00							
12	7	月	9 : 30	～	17 : 00	7.50	1	7.40	82.33							

【報告書様式 H－3 加工方法】

※H－2から自動反映となっております。誤りがなければ加工の必要はありません。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	報告書様式 H－3 新規需要創出活動報告書				ステーション名:福岡県作業マニュアル						
2	2025年 月度 ～ 2026年 月度										
3	作成者					管理者					
4	氏 名:					氏 名:					
5	月度	補助対象 商用運用日数	営業日数	営業時間 (hr)	充填回数 (回)	充填水素量 (kg)	充填水素量 (Nm ³)	備 考			
6	4月度	28.0	28	210.00	6	47.80	531.82				
7	5月度	0.0	0	0.00	0	0.00	0.00				
8	6月度	0.0	0	0.00	0	0.00	0.00				

【報告書様式 H－4～6 加工方法】

※必須の提出物ではないため加工不要です。

※シートを削除する必要はありません。（削除いただいても問題ありません。）